

## 外国につながる人の母語・継承語スピーチ原稿作成のてびき

みなさんの母語・継承語と日本語でスピーチを作成しましょう。二つのことばは、どちらの原稿を先に書いてもいいと思いますが、発表する母語・継承語に日本語を合わせるのがいいでしょう。二つのことばは、完全に対訳にする必要はありません。母語・継承語として自然な表現、日本語として自然な表現を心がけましょう。日本語にうまく訳せない時は、直訳でもかまいません。

たとえば、こんな順番で考えてみるのはいかがでしょうか。

### 手順1 テーマを決める

まず、スピーチの中心になるテーマを決めましょう。

みんなの前で言いたいこと、話したいことがありますか。それは、なぜ話したいのでしょうか。

そのことは、あなたにとって、どのように大切なのでしょう。全部書き出してみて、テーマを選ぶことをおすすめします。

テーマの例としては、こんなものがあります。参考にしてみてください。

#### テーマの例：

「私の国の文化と日本文化」「私の家族と日本」「人生最高の一日」「後輩のみなさんへ」  
「私が学んだこと」「私の夢」「私の友だち」「私の学校」「私が好きなこと」

大きなテーマを選んでおいて、最後にタイトルを決めましょう。

### 手順2 自分の心を動かした話を準備する

みんなの前で話そうとするテーマについて、どんなことがありましたか。自分が経験した話、家族や友達、先生から聞いた話の中で、印象に残っている、自分の心を強く動かした話などを思い出してみてください。話は一つでもいいですが、二つ以上で説得力がアップすることもあります。

### 手順3 スピーチ原稿本文の下書きを書きましょう。

タイトル	名前	← ④全部書き終えてから、タイトルをもう一度見直しましょう。内容と合っていますか。
あいさつ、質問など		
話 1		← ②自分のいいたいことに関連した質問でスピーチを始めましょう。
話 2		
まとめ、自分の主張		
聞き手へのメッセージ		← ③最後に、聞いてくれた人へのメッセージを。

①まずは、経験したこと、聞いた話と、そこから自分がどんなことを考え、何をいいたいのか書きましょう。話は1つでも、2つ以上でもいいです。

順4 Word ソフトで、パソコン入力する。

日本語と母語・継承語が、できるだけ対訳になるようにしてください。  
以下の順に入力をお願いします。

① (母語・継承語タイトル・中央揃え)	②母語・継承語表記の名称 (右寄せ)
③母語・継承語本文	
-----	
④ (タイトル日本語訳・中央揃え)	⑤日本語表記の名称 (右寄せ)
⑥日本語訳	

### 審査方針

#### 【審査員賞】

当日は、以下の観点を中心に、審査員合議の上審査員賞を決定します。

- ・多くの人と共有できるテーマについて話しているか。
- ・聞き手に対してはっきりとしたメッセージがあるか。
- ・スピーチの内容は、起こったことをならべただけではなく、そのテーマについて、その人なりの考えを十分語っているか。
- ・これまでのこと、今、そしてこれからについて十分に考えて語っているか。
- ・聞き手一人ひとりに向けて語りかけていて、伝えたいという気持ちがあったわってくるか。

#### 【観客賞】

賞をあげたいと思う人に投票してもらいます。票の一番多かった人が観客賞を受賞します。